事務局だより

一般社団法人 日本民営看護家政連合会 事務局 2019.11.20 日発行 第1号



依田明子様ご夫妻ご入場

依田明子さん おめでとうございます

「黄綬褒章受章を祝う会明治記念館で開催!! 令和元年10月27日(日)

当連合会 副理事長の 依田明子様は、長年のご功績をたたえられ、令和元年 春の褒章で黄綬褒章 を受章されました。日本民営では依田様の受賞をお祝いすると共に益々のご活躍をお祈りして、去 る 10 月 27 日(日) に明治記念館 富士の間に於きまして受章を祝う会を開催いたしました。当日は、 公益社団法人日本看護家政紹介事業協会の戸苅会長を始め大勢のご来賓、ご親族、会員の皆様にご 臨席をいただき盛大な会となりました。

会は12時に開宴し、藤本理事長の発起人挨拶に始ま り、香取副理事長から依田様のご功績のご紹介が行わ れた後、公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会 会長 戸苅利和様、公益社団法人 全国民営職業紹介事業協会 会長 紀陸 孝様よりお祝辞をいただき、公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会 事務局長の河津浩安様の乾 杯で会食、歓談をスタートいたしました。



藤本理事長挨拶



看家協会 戸狩会長のご祝辞



ソプラノ 原 彩子様 ピアノ 大島 由紀子様による歌曲披露



お孫様からの花束贈呈

アトラクションでは、ソプラノ歌手の 原彩子様とピアニストの大島由紀子様による 歌曲が7曲、披露されました。

御親族、ご友人、仕事のお仲間の皆様から 暖かいお言葉を頂きながら、会は楽しく進め られました。藤本理事長及び株式会社日本介 護センター代表取締役山田京子様から記念 品が贈られた後、当会理事の有限会社石川ケ アサービス石川要子様、有限会社城南ケア サービス板井和子様から依田様ご夫妻に花束 が贈られた後、4人のお孫さんからの花束贈 呈が続きました。最期に、依田様からのご挨 拶と白根副理事長の閉会挨拶と続き、和やか な約2時間15分の会がお開きとなりました。

福祉対策部主催 日帰りバス旅行 が開催されました

令和元年 10 月 17 日(木) に福祉対策部主催の 「日帰りバス旅行」が開催されました。

当日は午前7時50分に代々木駅北口に集合し、 定刻8時に29名の参加者を乗せた東交観光バスは 一路山梨を目指しました。

10月12日~13日にかけて日本列島を襲った台風19号の影響で中央高速道路、国道20号線が不通となったため、東名高速道路を御殿場へ向かい「道の駅すばしり」で休憩を取った後、東富士五湖道路を河口湖インターチェンジから勝沼というコースに変更となりました。



12 時には「フルーツパーク富士屋ホテル」でワインと昼食を 1 時間 15 分かけて満喫した後、「宝石庭園 信玄の里」の見学と、「浅間園」で巨峰のブドウ狩りを楽しんできました。

台風による道路の通行止めという予定外の事態、あいにくの天気でしたが、参加者全員が無事に定刻 20 時に代々木駅北口に戻ってまいりました。

「バスに乗車している時間が長くなってしまいましたが、その分車内でのお話が楽しめたと思います」と 10 月の理事会で酒井福祉対策副部長に言っていただきましたが参加者の皆様は、お楽しみいただけたでしょうか? 来年度の福祉対策部主催の日帰りバス旅行はさらに充実した企画をしていきたいと考えておりますので楽しみにしてください。

「家政士検定試験」試験前講習会が開催されました



教育部では、令和元年度の家政士検 定試験の受験者に対し、受験の一助 とするため、「試験前講習会を開催 いたしました。

講習会は令和元年10月30日(水)午前9時30分に、藤本理事長の挨拶に始まり、㈱日本介護センター代表取締役社長山田京子様を講師にお迎えして㈱日本介護センター研修室に於いて行われました。

当日は朝の交通機関の乱れもありましたが、遠路 茨城県常総市から講習会に参加された方もいて、18名の方が受講されました。

講習内容は

- 1. 家事サービスの基本
- 2. 家事サービスについて
- 3. 介護サービスについて
- 4. 子育てサービスについて

の4教科に渡り、午後4時30分までみっちりと講習が行われ、本番の試験に備えました。

最後は畑中教育部長による閉会の挨拶と、本番の試験に向けての激励があり、受講された 皆さんの合格をお祈りいたしました。

会員短信

代表者の変更

○宝看護家政婦紹介所さん

木村たま子様のご逝去(令和元年7月23日)に伴い、令和元年10月23日付で代表者変更届が提出され、ご子息の木村宏之様が新たな会員となりました。

○株式会社コイワ介護家事サービスさん

鎌田菊江様のご逝去(令和元年9月12日)に伴い、令和元年11月8日付で代表者変更届が 提出され、ご息女の北村清美様が新たな会員となりました。

編集後記

事務局が思いついた事柄をお伝えしたいと考え、勝手に作成してみました。

定期刊行ではなく、任意の発行とさせていただき、編集も気軽に、皆様にも気軽に楽しんで頂ければ良いなという思いで作成をしてみました。文化広報部作成の広報誌である「みんえい News」とは違い、会員さんへの速報・連絡を軸にお届けしたいと考えています。駄目だということであれば、いつ廃刊にしてもよいかなと思っています。感想をお聞かせください。原稿も募集いたします。事務局へお寄せください。

